



### 2013.3.1ピキニデー

今年も静岡県・焼津にて「核兵器のない世界」を願い、2013年ピキニデー集会在開催されました。パルコープからは前日に開催された日本生協連主催のキックオフ集会などに8人が参加しました。また第五福竜丸で被ばくしなくなった、無線長だった久保山愛吉さんのお墓がある弘徳院までの墓参りにも参加しました。



組合員活動のコーナー

4つの柱にそって各地域で多彩なとりくみが行われています。組合員活動は「食」「平和」「環境」「暮らし」の

#### 参加者の感想

広島・長崎で「原爆」については学習したつもりになっていました。＊集会の講演ではそれまでのピキニ水爆被害II第五福竜丸という強いイメージを払拭し、もっと世界全体の被害だったという視点で考えるきっかけになりました。これからも再び核兵器が使われたのなら、私たちが知っている、想像できる被害をはるかに超える甚大な被害をもたらすことをしらしめられ、本当に恐ろしく思いました。私が感じた事をたくさんの人に伝えて、真の核兵器の恐ろしさを知ってもらってみんなの力を合わせて核兵器廃絶に向けて行動したいです。

(参加者の西成区・宮部典子さん)



#### 3.1ピキニデーとは

1954年3月1日、アメリカがマーシャル諸島内・ピキニ環礁(環状の珊瑚礁群)で水爆実験を行いました。日本のマグロ漁船「第五福竜丸」を含む数百隻とマーシャル諸島の約2万人が被ばくしました。このピキニ被災事件は、日本全国で「原水爆禁止」を求めるとなり、全国的な運動に発展。毎年3月1日には、第五福竜丸の母港がある焼津市で、犠牲者の追悼と核兵器廃絶の願いを新たにする集会などが行われるようになりました。

今年のピースリレー(平和を願って御堂筋を歩きます。どなたでも参加できます)は7月4日(木)です。また、8月のピロシマ・ナガサキをめぐるピースツアーの募集は、ぱるタイム80号(5月27日)から配布でお知らせします。



フォトジャーナリスト 島田興生さん

※集会での講演より  
広島原爆の10000倍もの威力があったピキニ環礁の水爆実験から190km離れたロンゲラップ島。島民は23シベルトの放射能で被ばくし、満足な治療も受けられず後遺症に苦しみながら島を離れ、200km離れた無人島で生活してきました。やっと2012年7月に復興し帰島できるようになりました。

### 「東日本復興応援企画」に多くのご利用ありがとうございました

3月3回で企画しました「東日本復興応援企画」に多くのご利用ありがとうございました。4,759名の組合員さんから総利用点数5,240点のご利用がありました。商品をご注文いただいた組合員さんには、「復興応援メッセージカード」を入れています。メーカーさんにお届けしますので、ぜひご協力ください。＊今後の応援企画は、7月頃より「食べてSmileオリジナル」で毎月2品を掲載予定です。「大阪でできる支援」として、これからもご協力をお願いします。

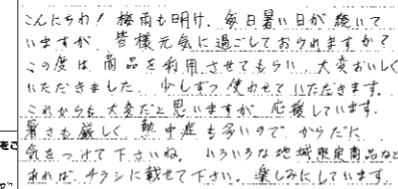


「復興応援メッセージカード」

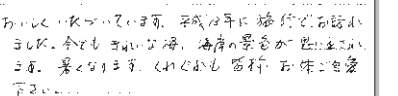
商品の感想やメーカーさんへのメッセージを書いて配送担当にお渡しください。

<昨年夏の「東日本復興応援企画」でもメッセージありがとうございました> (全てメーカーさんにお届けしました)

※食べていただいた感想や、メーカーさんへの応援メッセージをご記入ください。



※食べていただいた感想や、メーカーさんへの応援メッセージをご記入ください。



NO.30

### 被災者に寄り添い、絆をつなげる支援活動を

被災から3年目に入りましたが、岩手県内だけでもまだ約4万人近い方々が仮設住宅などで暮らし、三陸沿岸部では住宅再建や市街地再生など課題は山積みです。

一方で「復興は焦らず」ということもお聞きします。震災時に新たな命を授かった赤ちゃんも2歳になり「きょうはじしんのひ」と片言で話せるまで育っています。またある高校生は、津波の教訓「大きな地震が来たら戻らず高台へ」を「忘れないために石碑でなく木製の碑にして4年毎に取り替えること」を提案し、地元の大人たちと建てました。子どもたちの世代の10年、20年先を考えた街づくりも大切にしたいと、教えてもらいました。

3年目のこれから、大阪の方々へのメッセージは、①引き続き、ボランティアバスでも家族旅行でも良いので、被災地に足を運び、実際を見聞して欲しいです。そして、東北産品を少しでも買っていただければ...②この震災の教訓を大阪でも子どもたちへ伝えていっていただければ、と思います。

(NPO遠野まごころネットに常駐するパルコープボランティア事務局・林さんより) 遠野まごころネットのホームページは <http://tonomagokoro.net/>



※「岩手ボランティアバス」の年間日程と募集案内はホームページに掲載しています。 [http://www.palcoop.or.jp/pal\\_news/information/tour2.html](http://www.palcoop.or.jp/pal_news/information/tour2.html)

## 大阪府生協連主催 ボランティアバス 参加者募集

大阪府生協連主催で、2013年度もボランティアバスの運行を行うことになりましたのでパルコープでも、ご案内します。

※このボランティアはパルコープ主催の年15回のボランティアバスとは内容・日程などが異なります。

#### 【日程】

- ①5月23日(木)～26日(日) ④9月5日(木)～8日(日)
- ②7月11日(木)～14日(日) ⑤9月26日(木)～29日(日)
- ③8月1日(木)～4日(日) ⑥10月24日(木)～27日(日)

#### 【行程】

- 1日目 大阪府社会福祉会館前集合 19:00 (最寄り駅 地下鉄谷町線「谷町6丁目」)
- 2日目～3日目 現地視察とボランティア活動(福島県・宮城県)
- 4日目 早朝帰阪 大阪府社会福祉会館前解散 午前7:00予定

※往復は車中泊、宿舎は男女別の相部屋

※活動内容は、福島県、宮城県で現地の視察や現地の方たちとの交流、漁業や農業の作業のお手伝い等です。行程の詳細、持ち物などについては出発の約2週間前に参加者に郵送します。

【参加対象】大阪府連会生協の組合員とその家族(18歳以上)

【定員】各日程 18名 (申し込み多数の場合は抽選し、5月上旬にお知らせ)

【参加費】お一人 9,000円(他に一部の食費とボランティア保険は実費負担をお願いします)

#### 【申し込み方法】

下記の事項をハガキまたはFAXにて大阪府生協連へお送りいただくか、大阪府生協連ホームページよりお申し込みください。

郵便番号・住所、氏名、年齢、電話番号(自宅・携帯)、生協名(おおさかパルコープ)、参加希望の日程番号(第3希望まで)

【申し込み締め切り】4月30日(火)着まで

#### 【申し込み・問い合わせ先】

大阪府生活協同組合連合会 東日本大震災被災地支援担当まで 〒542-0012 大阪市中央区谷町7-4-15 大阪府社会福祉会館内 ☎ 06-6762-7220 FAX 06-6762-7296 URL <http://www.osaka-union.coop>

## 2013年度 たべる\*たいせつキッズクラブ

メンバー募集

子どもたちに食べることの大切さや楽しさを伝え、「食の主人公」になれることを応援する通信型食育サポートプログラムです。たくさんのお申し込みお待ちしております！

2つのコースから選んで、お申し込みください

- 🍎 はじめてみようコース (おおむね5歳以上向け)
- 🍌 やってみようコース (おおむね8歳以上向け)

どちらのコースも、年会費2,000円。年4回教材が届きます

※兄弟姉妹で申し込む場合は2人目から1人あたり500円割引となります。 ※途中退会の返金はありません。

#### 【申し込み・問い合わせ先】

おおさかパルコープ組合員活動サポートセンター 「たべる\*たいせつキッズクラブ」係

☎ 0120-299-244 (締め切り)4月26日(金)18:00まで



届いたワークブックや、子ども向けレシピにチャレンジ!おたよりカードを書いて送るとサポーターさんからお返事が届くよ! 「やったねシール」を8枚集めると全員にオリジナルグッズプレゼント

※お預かりした個人情報は「たべる\*たいせつキッズクラブ」の運営や関連企画などの案内にのみ使用します。

キッズクラブの詳細はこちら <http://kidsclub.coop/>

👉 子どもたちを応援するサポーターも募集中! 👈